



最上川200キロを歩く



山形新聞、山形放送の8大事業の一つ「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2015」が7/4鳥越出張所管内で行われ、金山小学校4・5年生25人が参加しました。金山小学校で出発式が行われた後、大蔵村清水堤防、戸沢村古口堤防を元気に歩き、樋管操作や遠隔草刈機体験、ゲストティーチャーによる講話、水質調査などを行い、母なる最上川について学びました。



1 大蔵村大蔵橋からスタート！
元気にいってきま～す♪



2 草刈機の遠隔操作体験
きれいに草を刈れて、
ラジコンみたいで楽しい★



3 清水排水樋管操作体験
排水樋管のしくみにつ
いて学びました。
ハンドルを回すのは重
くて大変だったけど、皆
で力を合わせてゲート
を上げました！



郷土史家 三浦 和枝 氏
ゲストティーチャーによる講話
本合海大橋船着場にて、平安から江戸時代に栄えた最上川舟運の歴史や、松尾芭蕉と最上川についてのお話をして頂きました。

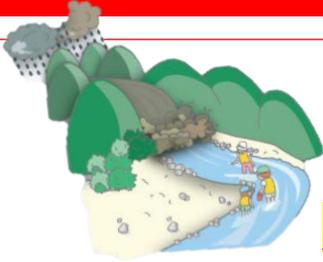


4 排水ポンプ車実演
水の勢いが激しくてびっくり！



5 水質調査
最上川の水を、石けん水、乳酸菌飲料と比較。
パックテストでPH(水素イオン指数)を調べました。

STOP! 河川水難事故 ～急な増水に備えて～



魚釣りやカヌー、水遊びなど、川ではたくさんの楽しい遊びが出来ます。しかし、急な増水などによる水難事故が毎年発生しています。「常に天候に気を配る」「上流の状況も確認する」「川の様子をよく見る」など、いくつかの注意点で事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しみましょう。

※こどもだけで行ってはいけません！必ず大人の人と行きましょう！

1 川に行く前に



必ず天気や川の情報をチェックしましょう！急な雨で川が増水することがあります。予報が雨の日は川に行くのは危険です。川に入るときはライフジャケットなどの活動にあった準備を！

2 川に着いたら



川に関する看板があれば確認しましょう。危険箇所や立入禁止区域には絶対に近づいてはいけません。リアルタイムな情報を確認し、上流の状況も把握しましょう。

川は天候により危険な状況に変化します。こまめに気象情報を確認しましょう。

山形県河川・砂防情報

山形県河川・砂防情報 |

検索

携帯、パソコン、スマートフォンからご覧頂けます。



3 こんな場所は急な増水に注意



取り残されるよ!

河原は増水したときに川底になります。特に中州は取り残されてしまいます。必ず増水時をイメージし、逃げるルートを確認しておきましょう。

4 こんなときはすぐに避難!!!

- 山鳴り（全体がうなるような音）がする
- 水かさが増えている
- 水が濁り、流木・落ち葉が流れてくる
- 雨が降っているのに水かさが減っている
- 腐った土・火薬のような臭いがする

注意報や警報が出たら、迷わずすぐに避難！避難の遅れは事故につながります！

増水の前兆や警報が鳴ったらすぐに避難！あっという間に水位があがってきます。パトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従いましょう。



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
〒669-0002 山形県新庄市金沢字中村 1495-13
Tel: 0233-22-6038 fax: 0233-22-0083 (担当: 千葉・沓澤)
HP: www.thr.mlit.go.jp/shinjoyou

とりごえ通信は新庄河川事務所のHPでもご覧頂けます。
ご意見・ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

